

平成 2 2 年度における契約状況のフォローアップ

平成 2 3 年 8 月
独立行政法人航海訓練所

1. 平成 2 0 年度と平成 2 2 年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

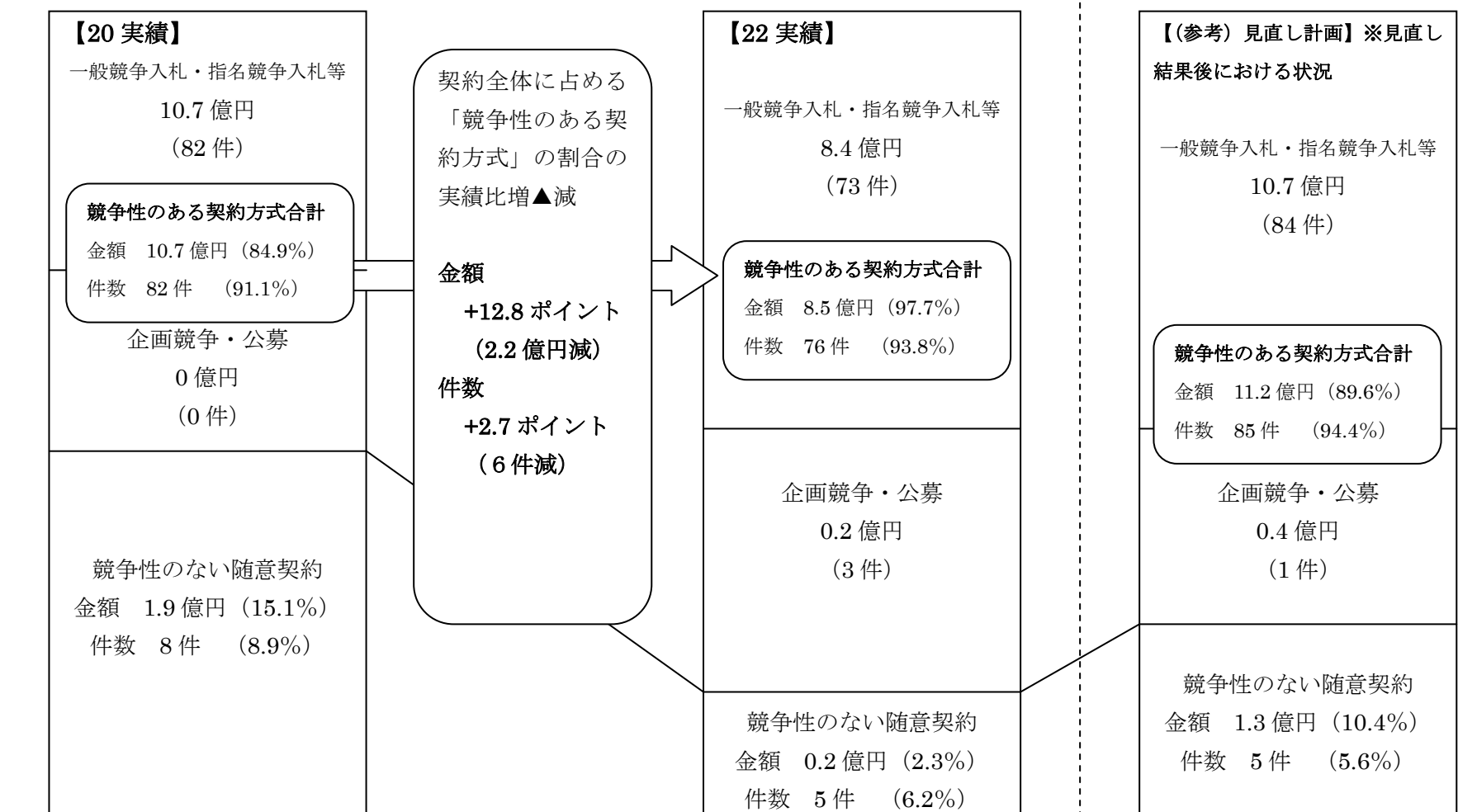
	平成 20 年度		平成 22 年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(91.1%) 82	(84.9%) 10.7	(90.1%) 73	(96.6%) 8.4	(△11.0%) △9	(△21.5%) △2.3	(93.3%) 84	(85.6%) 10.7
企画競争・公募	(0.0%) 0	(0.0%) 0	(3.7%) 3	(2.3%) 0.2	() 3	() 0.2	(1.1%) 1	(3.2%) 0.4
競争性のある契約 (小計)	(91.1%) 82	(84.9%) 10.7	(93.8%) 76	(97.7%) 8.5	(△7.3%) △6	(△20.6%) △2.2	(94.4%) 85	(89.6%) 11.2
競争性のない随意契約	(8.9%) 8	(15.1%) 1.9	(6.2%) 5	(2.3%) 0.2	(△37.5%) △3	(△89.5%) △1.7	(5.6%) 5	(10.4%) 1.3
合 計	(100%) 90	(100%) 12.6	(100%) 81	(100%) 8.7	(△10.0%) △9	(△31.0%) △3.9	(100%) 90	(100%) 12.5

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の () 書きは、平成 2 2 年度の対 2 0 年度伸率である。

(注3) 見直し計画の計数等は、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて (平成 21 年 11 月 17 日閣議決定)」に基づき公表した見直し計画である。

(参考) 図表 平成 20 年度と平成 22 年度に締結した契約の状況



(注) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

2. 見直し計画に掲げた競争性のない随意契約の割合に到達しなかった主な理由

平成 22 年度の全体の契約件数が見直し計画に比べて少なかったことによるものです。

平成 22 年度の随意契約数は、見直し計画を達成しており、かつ、平成 20 年度に比べて、当該年度における件数及び金額自体の割合は減少しています。

3. 平成 22 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

2009 年度の船主責任保険 0.4 億円

② 指名競争入札へ移行

該当ありません。

③ 企画競争へ移行

該当ありません。

④ 公募へ移行

該当ありません。

4. 一者応札・応募の改善状況

(単位：件、億円)

		平成 20 年度	平成 22 年度	比較増△減
2 者以上	件数	50 (62.5%)	58 (76.3%)	8 (16.0%)
	金額	8.1 (76.4%)	7.5 (88.2%)	△0.6 (△7.4%)
1 者以下	件数	30 (37.5%)	18 (23.7%)	△12 (△40.0%)
	金額	2.4 (22.6%)	1.1 (12.9%)	△1.3 (△54.2%)
合 計	件数	80 (100%)	76 (100%)	△4 (△5.0%)
	金額	10.6 (100%)	8.5 (100%)	△2.1 (△19.8%)

(注 1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注 2) 合計欄は、競争契約（一般競争、指名競争、企画競争、公募）を行った係数である。

(注 3) 比較増△減の（ ）書きは、平成 22 年度の対 20 年度伸率である。

5. 一者応札、一者応募に係る改善方策 (URL http://www.kohkun.go.jp/public_info/index.html)